

親子携帯写真展・帰って川柳展 「心にグッときた」作品の投票結果発表!



今年5月、6月に募集した「親子携帯写真」「帰って川柳」には、たくさんのご応募をありがとうございました。これらの作品を7月16日から8月31日の間に市内各所で展示し、それぞれ訪問された方からお気に入り投票してもらいました。このページではその投票結果をご紹介します。

☎ 政策調整課 (米原庁舎) ☎ 52-6626 ☎ 52-5195

親子携帯写真部門



大賞

「灼熱のおせんべいバトル」
(山田 浩司さん)

お母さんと娘のおやつの取り合いです。食いしん坊はさすが親子！でも最後は仲良く半分こ。

親子の絆賞

「男の子の憧れの乗り物」
(堀井 波生さん)

親子木をおこして土を入れて花を植え息子の成長と共に花もすくすく成長してほしいものです。

「初めての『あーん』」
(北川 優子さん)

10か月の娘が初めて、お煎餅を私にくれた感動のショットです



帰って川柳部門

大賞

「いつ帰る」
覚えたメール
祖母が打つ
(松浦 邦彦さん)

親子の絆賞

いつまでも
変わらぬ母の
おかえりよ
(成瀬 苑子さん)

この世では
かけがえのない
父と母
(柴田 幸嗣さん)

今回ご応募いただいた携帯写真と川柳は、広報まいばらや伊吹山テレビで順次ご紹介していきます。

秋も深まり、スポーツの秋や芸術の秋などと言われるように、大変過ごしやすい季節を迎えました。学校の運動会も終わったところですが、近頃の子どもは屋外で遊ぶことが少なくなり、スポーツに親しむ機会も少なくなつたように感じています。

そのなかでも、スポーツ少年団や学校の部活動に入っている子どもたちは、試合や大会に向け、日々練習に励み、元氣な姿を見せてくれています。

特にホッケー競技では、毎年、スポーツ少年団の全国大会や、中学生の全国選手権大会などで上位入賞を飾られ、今回の山口国体では、伊吹高校ホッケー部が男女そろって滋賀県代表として出場を果たされたほか、女子ホッケー部の4名が国際大会である18歳以下のアジアカップにも出場され、日本代表を優勝へ導く見事な活躍を見せてくれました。

このように輝かしい功績を残してきた米原市のホッケー部が、これからも米原市のみならず滋賀県のスポーツ界をリードしていけるよう応援していくとともに、来春4月にオープン予定の新グラウンドなども大いに活用いただき、子どもからお年寄りまで、スポーツに親しめる健康で元氣な米原市づくりを進めていきたいと思います。

(10月1日記)

米原市長 泉 峰一

